

放射能調査は続く・・・



定時降下物のサンプリング

「環境放射能水準調査」について

センターでは、文部科学省から「環境放射能水準調査」の委託をうけて、昭和63年度から本県の降下物、上水、野菜、海産物などの放射性物質を測定しています。

3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生して、福島第一及び第二原子力発電所に対して、原子力緊急事態宣言が発令されて以来、文部科学省は全国的にモニタリングを強化しています。そこで、センターでも、降下物と上水（蛇口水）を毎日測定して、放射線量（モニタリングポストの1時間ごとの測定値）と併せて、公表しています。

また、4月7日からは、毎月1回、全市町で、可搬型サーベイメータを用いた放射線量の測定も開始しました。モニタリング強化以降、本県では、定時降下物や上水からは、人工の放射性物質は検出されていません。

本県の放射線量は、降雨等の影響があることから多少の変動はあるものの、ほぼ通常の範囲内で推移しています。

これからも、県民の皆様の安全・安心のために、調査を実施していきます。

夏休み親子科学体験



ヨーグルトの菌ってどんな形？



防護服を着て、実際に実験室に入ってみました。(とても暑い!!)
ヨーグルトの中にどんな菌がいるか染色し、顕微鏡で観察しました。
また、手洗い前と手洗い後の汚れを紫外線ランプで見たり、手についた菌を増やしました。
微生物のミクロの世界に触れることができました。

においの不思議にせまる



におい・かおり。
くさい臭い、よい匂い・・・。
濃いにおい、薄いにおい・・・。
臭気判定を体験することで、
悪臭問題への関心が高まりました。

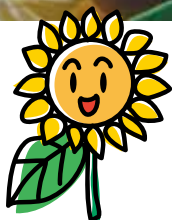
水のひみつ



砂、活性炭、小石を使って、水ろ過装置を作りました。
墨汁を入れた水を通すと水が透明になりました。
また、ろ過をする前後の水の汚れ具合(COD: 化学的酸素要求量)をパックテストで調べました。
水の循環について、理解が深まりました。

平成23年

7月30日



わくわくドキドキ体験！ 科学っておもしろい

小学4年生～6年生の親子を対象に、わたしたちの日常生活に深く関わる“科学のおもしろさ”を広く知ってもらうために、科学体験を当研究センターで初めて開催しました。当日は、午前と午後にそれぞれ5つのコースを開き、50組の親子が参加しました。



これって何の色？

薄層クロマトグラフィーで、食べ物に使われている食品添加物（着色料）の種類を調べました。
シリンジを使った細かい作業に、みんなの顔は真剣そのもの。
食の安全・安心について学びました。

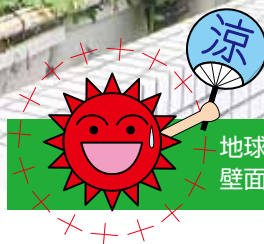


ソーラークッカーを作ろう！

傘とアルミホイルを使って、ソーラークッカー（太陽熱だけを利用して調理を行う器具）を作りました。
また、ソーラークッカーでポップコーン作りに挑戦しました。
二酸化炭素をガス検知管で測定し、地球温暖化防止や太陽エネルギーについて考えました。

緑のカーテンとは、ツル性植物で作る夏の日差しを遮る自然のカーテンのことです。日差しの強い夏に涼しい日陰を演出します。また、葉っぱから水分が蒸発するため、室内温度を約3℃下げる効果があります。

天然のエアコン



地球温暖化防止や省エネのため、壁面緑化（緑のカーテン）を行っています。

公共用水域(川・海)の水はきれいなのか？

水質監視測定調査について

当研究センターでは、川や海の水を分析して、環境基準を満足しているかどうかを調べています。

環境基準とは、公共用水域の水質を保全するため、維持することが望ましい基準であり、河川、海域毎に類型指定されています。

県下の公共用水域は、下水道の整備や工場の排水処理施設の拡充などにより、著しい汚染は見られなくなりました。

しかし、依然として、環境基準の達成率は低い状況にあります。

公共用水域の水質を保全するためには、水質汚濁の大きな原因を占める「生活排水」の対策を進めていくことが大切です。

みなさんも家庭から排出する水の汚れを減らすため、できることから取り組んでいきましょう！

【私たちが今日からできること】

- 食べ残し・飲み残しをなくそう
- 流しから調理くずを流さない
- 使い古しの油を流さない
- シャンプー・洗剤を使いすぎない
- 風呂の残り湯は洗たくなどに再利用する

こんなこと
してくれと
助かっちゃう！



KAGAWA環境研だよりVol.18 平成23年9月

編集・発行 香川県環境保健研究センター
〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目3-105
TEL (087)825-0400 FAX (087)825-0408

E-mail: kanpoken@pref.kagawa.lg.jp
U R L: http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyo/e_center/hoken.htm